

米空軍CV-22オスプレイの横田飛行場への配備について

先月、在日米軍は、平成31年10月以降としていたCV-22オスプレイの横田基地への配備を今年の夏頃に前倒しすると発表しました。

しかし、オスプレイについては、平成28年12月に沖縄県名護市沖で起こったMV-22の不時着水事故をはじめ、緊急着陸や部品落下事故なども相次いでおり、その安全性に対して未だに不安を感じている県民もいます。

在日米軍の駐留や自衛隊の配置など安全保障に関することは国の専管事項ですが、航空機等の運用に際しては、住民生活への最大限の配慮が必要です。

つきましては、CV-22オスプレイの横田飛行場配備に関し、国の責任において下記の対応を行うよう要請します。

記

- 配備スケジュールやオスプレイの安全性、運用時の飛行経路など、配備・運用に関する具体的な内容について米側から情報提供を受け、事前に関係自治体及び住民に対し詳細かつ丁寧な説明を行うこと。
- 安全確保の徹底はもとより、飛行時間帯や飛行高度などについて日米合同委員会合意事項を順守するよう米側に申し入れ、騒音など生活環境への配慮を行うこと。

平成30年5月10日

防衛大臣

小野寺 五典 様

埼玉県基地対策協議会会長

埼玉県知事 上田 清司

米空軍CV-22オスプレイの横田飛行場への配備について

先月、在日米軍は、平成31年10月以降としていたCV-22オスプレイの横田基地への配備を今年の夏頃に前倒しすると発表しました。

しかし、オスプレイについては、平成28年12月に沖縄県名護市沖で起こったMV-22の不時着水事故をはじめ、緊急着陸や部品落下事故なども相次いでおり、その安全性に対して未だに不安を感じている県民もいます。

在日米軍の駐留や自衛隊の配置など安全保障に関することは国の専管事項ですが、航空機等の運用に際しては、住民生活への最大限の配慮が必要です。

つきましては、CV-22オスプレイの横田飛行場配備に関し、国の責任において下記の対応を行うよう要請します。

記

- 配備スケジュールやオスプレイの安全性、運用時の飛行経路など、配備・運用に関する具体的な内容について米側から情報提供を受け、事前に関係自治体及び住民に対し詳細かつ丁寧な説明を行うこと。
- 安全確保の徹底はもとより、飛行時間帯や飛行高度などについて日米合同委員会合意事項を順守するよう米側に申し入れ、騒音など生活環境への配慮を行うこと。

平成30年5月10日

防衛省北関東防衛局長
吉田 廣太郎 様

埼玉県基地対策協議会会長
埼玉県知事 上田 清司